

# 令和5年度を振り返って



## 地域の力でより良い“まちづくり”！

コミュニティひばり会長 前田 幸夫

5月に新型コロナウイルス感染症の第5類感染症への移行があり、日常生活の行動制限が一定緩和される中、感染拡大防止対策に配慮しながら、元気なスタッフでポジティブな気持ちで事業を展開してまいりました。

新たに、①コミュニティセンター奥のがけ地崩壊対策工事に伴い、センター機能の移転先の選定や移転作業の調査、②コミュニティセンターの施設設備等の維持管理に関する市との協議、③「長尾台小学校応援団コーディネーターの会」の設置などに取り組んでまいりました。いずれも関係者の皆様のご尽力により、順調に事が進んでおります。

地域の力でより良いまちづくりを推進するため、今後ともより一層のご協力を賜りますよう、よろしくお願いいたします。



コミュニティセンター機能の一時移転については、詳細が決まりしだい、回覧やコミュニティブログ等でお知らせします。また、工事に伴うひばり子ども館の移転先や開館に関する情報は子ども館ブログ又は子ども家庭支援センターのインスタグラムにてお知らせいたします。

## ■長尾台小学校

長尾台小学校 校長 野村 珠代

コミュニティひばりの皆様にはいつもコミュニティ・スクールとしての長尾台小学校を力強く支えていただき、また、児童をあたためたい眼差しで見守っていただきありがとうございます。今年度も大過なく終えることができますのも、皆様方のお蔭と感謝申し上げます。児童の健やかなる成長をめざし、今後も取り組んで参ります。



▲地域の方々と「昔あそび」(写真左:お手玉 写真右:おはじき)

## ■校区人権啓発推進委員会

長尾台小学校校区人権啓発推進委員会 梅田 美佐子

今年度のテーマは「LGBTQ+」を知ろう！です。制度ができたから生きづらさは軽減するのか？決してそうではないと、当事者から知らされました。では、私たちに何ができるのか？考えてみました。当事者の声をしっかりと聴くこと、一緒にいろんな視点で考え行動すること、何より「話してくれてありがとう」を忘れないことです。



## ■青少年補導委員

青少年補導委員 佐藤 悦子

補導委員の今年一年の活動としては、校門での見守り、下校の見守り、街頭パトロール等。研修では、ソーシャルワーカーの先生、少年鑑別所の方のお話などを聞き、地域としての安全の見守りの心得や、不登校やトラブルなど、ご家庭や子ども自身の困ったときの支援先をご教授いただきました。パトロールで気になったのは、小・中学生が下校時に道を広がって歩いたり、左側を歩行している姿を見かけること。高校生が、自転車での登校の際に曲がり角をスピードを出したまま通り抜けることでした。坂道の多い地域なので事故になると大きな怪我になります。シンプルで耳慣れたことですが、今一度、安全のルールを思い出して守って欲しいと思います。

## ■環境部会

部会長 中尾 幸子

きずきの森活動については週2回の通常の保全整備の他に、8月に小林のイズミヤでの環境パネル展で主にきずきの森の自然を紹介しました。11月末にはきずき会主催の「第3回森のワークショップとフリマ」を開催、自然観察やモルックを始めとして森の材料を使った遊びを400名余りの参加者に楽しんでもらいました。また、ファミリー層へのアピールとして11月と3月に「森あそび！」を開催しました。

## ■文化交流部会

部会長 多田 久子

10月15日サロンコンサート・11月26日ふれあいコンサート・3月17日春のコンサートを栄光園で開催しました。音楽は、未来と現実と過去の楽しさや苦しみの心を表現するドラマです。コンサートはコミュニティの大切な活動です。



▲10/15 サロンコンサート

## ■安全部会

部会長 下堂 昇

校区内の通学路を含め危険な箇所を引き続きチェックしていくとともに自動車・バイク・自転車の運転マナーの啓発を謳っていきます。安全、安心のまちづくりを皆様と一緒に作っていきたくらいのでご協力よろしくお願い申し上げます。



## ■子ども福祉部会

部会長 河野 明美

部会として体育館でのひばり祭りに初めて参加しました。写真のようなハロウィーンの図柄入りの菓子袋を釣り上げるゲームです。小学生の皆さん楽しんでいただけましたでしょうか。企画した私たちは体育館で一緒に楽しい時を過ごしました。



## ■福祉部会

部会長 円藤 義治

今回、介護用品使用体験会を開催しました。現物を手にとって使用の感触を確認できる機会はあまりありませんので好評でした。介護用品の軽量化、機能の進歩と使い勝手の良さは進んでいます。



▲1/23 介護用品体験会

祝★200回  
「思い出の歌ひろば」

地域ふれあい喫茶で開催しております「思い出の歌ひろば」が200回を迎えました。地域の皆様に歌を通して交流できる場として、コミュニティセンターひばりができた2005年6月、長尾台在住のアコーディオン奏者 藤川たけしさんのご協力を得て楽しくみんなで歌って過しております。1ヶ月に1回心待ちになりました。コロナ禍を乗り越え、参加者の元気と健康をこれからも支えて参ります。  
(福祉部会、思い出の歌ひろば代表 梅田 美佐子)

